海外銘柄決算フォロー　米国株式

マイクロソフト（英語名 Microsoft Corporation）

（ニューヨーク・ダウ 30 種平均構成銘柄）

クラウド事業の成長回復が業績を牽引。10-12 月期売上高見通しは市場予想を上回る

Sample

◎本資料に掲載の外国証券は、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われておりません。
下記の数値は主要取引所の所在する国の開示基準に基づいています。

株 価	（10/24）	330.53ドル
現地コード		MSFT
上場市場		ナスダック
社内コード		A4300
時価総額		24,566億ドル
発行済株式数		7,432百万株
PER（過去12ヵ月、実績）		31.7倍
配当利回り		0.91%

（直近四半期配当を年率換算、税込み）

投資調査部
ファム　ホアン　サム

＜会社概要＞
世界最大のソフトウェア・メーカー。パソコン用基本ソフト（OS）「ウィンドウズ」シリーズは業界の実質標準。企業の情報技術インフラの中核であるサーバー用 OS でも「ウィンドウズ・サーバー」が影響力を持つ。アプリケーション・ソフトでは「オフィス」シリーズが収益源。16 年 12 月にビジネス向け SNS サイトの「リンクトイン」を買収。従業員数は全世界に約 221,000 名（22 年 6 月末時点）。

■ 24 年度第 1 四半期（7-9 月）業績

売上高は前年同期比 13%増の 565.2 億ドル（市場予想 545.4 億ドル）、純利益は同 27%増の 222.9 億ドル、1 株利益は同 27%増の 2.99 ドル（同 2.65 ドル）。第 1 四半期は人工知能（AI）機能を搭載したクラウド基盤が企業を中心に伸びて、増収増益に寄与した。特に、クラウド基盤に AI を組み込んだ「アジュール・オープン AI・サービス」は企業向けに好調で、9 月末時点の顧客数は 18,000 件以上に達し、6 月末から 7,000 件増加した。経営陣は「アジュールの安定が見られれば高揚感が戻ってくる。企業向けソフトは現在、最高の分野の一つだろう。マイクロソフトはかなり強い」との見方を示した。

■ 部門別業績　会社資料より岩井コスモ証券作成

（単位：百万ドル）	売上高			営業利益		
	前1Q	今1Q	増減率	前1Q	今1Q	増減率
生産性・事業プロセス	16,465	18,592	+13%	8,323	9,970	+20%
インテリジェント・クラウド	20,325	24,259	+19%	8,978	11,751	+31%
コンピューティング	13,332	13,666	+3%	4,217	5,174	+23%
合　　計	50,122	56,517	+13%	21,518	26,895	+25%

「生産性・事業プロセス」部門の売上高は前年同期比 13%増の 185.9 億ドル（市場予想 182.9 億ドル）。法人向け「オフィス 365」が同 18%増収、ビジネス向け SNS のリンクトインは同 8%増収と、伸び率はいずれも前四半期から加速した。「インテリジェント・クラウド」部門の売上高は同 19%増の 242.6 億ドル（同 236.1 億ドル）。「アジュール」は同 29%増収と伸び率は前四半期の同 26%増収から加速した。「コンピューティング」部門の売上高は同 3%増の 136.7 億ドル（同 128.9 億ドル）と前四半期の減収から好転した。「ウィンドウズ」の販売額が同 5%増収と健闘。生成 AI「チャット GPT」を組み込んだことで話題となった検索広告事業は、TAC 費用（トラフィック獲得コスト）を除くベースで同 10%増収。

■ 業績見通し： 24 年度第 2 四半期（10-12 月期）の売上高は前年同期比 15～16%増の 604 億～614 億ドル（市場予想 586 億ドル）、営業利益は同 19～22%増の 255 億～262 億ドル（同 242 億ドル）アジュールの増収率は（為替変動の影響を除く）25～26%増を見込む。

■ アクティビジョン・ブリザードの買収を完了： 同社は 10 月 13 日にアクティビジョン・ブリザードの 690 億ドルに及ぶ巨額買収を完了した。買収効果は 10-12 月以降の業績に寄与する見込みを示した。経営陣は年末年始商戦に向けての新作ゲームを投入する計画を示した。

通期業績推移（単位：百万ドル、EPSと配当はドル）

	売上高	伸率	営業利益	伸率	純利益	伸率	EPS	配当
22年6月期	198,270	18%	83,383	19%	72,738	19%	9.65	2.42
23年6月期	211,915	7%	88,523	6%	72,361	▲1%	9.68	2.66
第1四半期業績								
22年7-9月	50,122	-	21,518	-	17,556	-	2.35	0.62
23年7-9月	56,517	13%	26,895	25%	22,291	27%	2.99	0.68

※EPSは、希薄化後。配当は落ち日ベース。　出所：マイクロソフト公表数字

本資料は信頼できると思われる情報源に基づき投資判断の参考資料として当社で作成したものですが、情報の正確性や完全性を保証するものではありません。また今後予告なしに作成内容を変更することがあります。なお、掲載した個別銘柄については、わが国金融商品取引法による企業内容開示が行われていない場合があります。外国株式は、株価の変動、為替相場の変動、発行者の信用状況などにより損失を被る場合があります。投資判断の最終決定は、お客さまご自身の責任と判断でなさるようにお願いいたします。外国株式のお取引方法は海外委託取引・国内委託取引・国内店頭取引があります。

■金融商品取引法に基づく表示事項

商号等　　岩井コスモ証券株式会社　金融商品取引業者　近畿財務局長（金商）第 15 号

加入協会　日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

■手数料等・リスクについて

Sample

〇国内株式

株式の売買取引には、約定代金に対して最大以下の委託手数料が必要となります。

対面取引のお客様	約定代金2[illegible]千円以下の場合：約定代金の最大1.99[illegible]%(税込) 約定代金[illegible]8千円[illegible]場合：約定代金の最大1.2[illegible](税込)	
コール取引のお客様	約定代金444千円以下の場合：約定代金の最大1[illegible].9996%(税込) 約定代金444千円超の場合：約定代金の最大0.6204%(税込)	
ネット取引のお客様	アクティブコース(1日定額制)	約定代金124百万円超の場合 110,000円(税込)
	スタンダードコース(1約定ごとの手数料)	現物取引は約定代金240百万円超の場合 27,500円(税込) 信用取引は約定代金500万円超の場合 1,650円(税込)
	マンスリーコース(1ヶ月定額制)	現物取引は100回コース 22,000円(税込) 信用取引は信用限定1,000回コース 55,000円(税込)

〇外国株式

・国内店頭取引：購入対価のみのお支払い、または売却対価のみのお受取りとなりますので、別途の手数料は必要ありません。なお、当社が提示する取引価格は、原則、現地金融商品市場における取引価格等を参照して、合理的かつ適正な方法で算出した基準価格をもとに 2.5%相当額を加減した価格としています。

・海外委託取引：「国内取次手数料」と各取引所との決済関係などに伴う「現地諸費用」がかかります。

・国内取次手数料　※ネット非取扱い米国株式および米国株式以外の外国株式は、対面・コール取引の手数料率が適用されます。

対面・コール取引のお客様		ネット取引(ネット取扱い米国株式)のお客様	
約定代金2.5万円以下	約定代金の11.0%(税込)	インターネット取引	約定代金の0.44%(税込) ※上限手数料22米ドル
約定代金2.5万円超	約定代金の1.32%(税込) ※取次手数料が2,750円に満たない場合は2,750円(税込)	電話取引	約定代金の1.32%(税込)

・現地諸費用

外国取引に係る現地諸費用の額は、その時々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

・「外国証券取引口座」を開設されていない場合は、口座開設が必要となります。

〇金融商品毎に手数料等が異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書またはお客様向け資料等をよくお読みください。

株式投資を行う場合は、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の価格の変動等および有価証券の発行者の信用状況（財務・経営状況含む）の悪化等それらに関する外部評価の変化等により損失が生じるおそれ（元本欠損リスク）があります。信用取引を行う場合は、委託保証金を担保として差し入れていただきます。委託保証金は、売買代金の 30%以上で、かつ 50 万円以上（ネット取引は、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上）が必要です。信用取引を行う場合は、対象となる株式等または指標等の価格変動により損失の額がお客様の差し入れた委託保証金の額を上回るおそれ（元本超過損リスク）があります。非上場債券（国債、地方債、政府保証債、社債）を当社が相手方となりお買付けいただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外国債券は、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。

本資料は信頼できると思われる情報源に基づき投資判断の参考資料として当社で作成したものですが、情報の正確性や完全性を保証するものではありません。また今後予告なしに作成内容を変更することがあります。なお、掲載した個別銘柄については、わが国金融商品取引法による企業内容開示が行われていない場合があります。外国株式は、株価の変動、為替相場の変動、発行者の信用状況などにより損失を被る場合があります。投資判断の最終決定は、お客さまご自身の責任と判断でなさるようにお願いいたします。外国株式のお取引方法は海外委託取引・国内委託取引・国内店頭取引があります。

■留意事項

本資料は情報の提供のみを目的としたもので、投資勧誘を目的としておりません。本資料は、信頼できると思われる情報源に基づいて岩井コスモ証券が作成したものですが、その正確性･完全性などを保証するものではありません。また掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変更する場合があります。掲載した個別銘柄については、我が国の金融商品取引法による企業内容開示が行われていない場合、岩井コスモ証券で買い持ち および売り持ちしている場合があります。外国株式には、株価の変動や為替相場の変動などにより損失が生じるおそれがあります。また、発行者の経営･財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがあります。投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に基づき投資を行った結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、岩井コスモ証券は、理由の如何を問わず、一切責任を負いません。

外国株式のお取引方法は、海外委託取引･国内委託取引･国内店頭取引があります。

本資料は岩井コスモ証券の著作物であり、当社の事前の承諾なく、本資料の全部または一部を引用または複製、転送などを行うことを禁じます。

岩井コスモ証券株式会社　投資調査部
〒103－8207 東京都中央区日本橋茅場町 1－7－3

Sample

本資料は信頼できると思われる情報源に基づき投資判断の参考資料として当社で作成したものですが、情報の正確性や完全性を保証するものではありません。また今後予告なしに作成内容を変更することがあります。なお、掲載した個別銘柄については、わが国金融商品取引法による企業内容開示が行われていない場合があります。外国株式は、株価の変動、為替相場の変動、発行者の信用状況などにより損失を被る場合があります。投資判断の最終決定は、お客さまご自身の責任と判断でなさるようにお願いいたします。外国株式のお取引方法は海外委託取引・国内委託取引・国内店頭取引があります。